

# 県内の少年非行(平成30年4月末)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、平成29年は確定値、平成30年は暫定値である。

## 1 県内の非行少年等の概況

平成30年4月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びびぐ犯少年の総称)は756人で前年同期(759人)に比べて3人(0.4パーセント)減少、不良行為少年は5,405人で、前年同期(9,606人)に比べて4,201人(43.7パーセント)減少している。

区分		年別	平成30年 4月末	平成29年 4月末	増減	
					人員	率(%)
非 行 少 年	刑 法 犯	犯罪少年	482	493	-11	-2.2
		触法少年	138	140	-2	-1.4
		計	620	633	-13	-2.1
	特 別 法 犯	犯罪少年	55	62	-7	-11.3
		触法少年	18	24	-6	-25.0
		計	73	86	-13	-15.1
		びぐ犯少年	63	40	23	57.5
合 計	756	759	-3	-0.4		
不良行為少年		5,405	9,606	-4,201	-43.7	

## 2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	平成30年4月末		平成29年4月末		増 人 員	減 率 (%)
		構成比(%)		構成比(%)			
刑法犯少年		620	100	633	100	-13	-2.1
	凶悪犯	3	0.5	4	0.6	-1	-25.0
	粗暴犯	99	16.0	96	15.2	3	3.1
	窃盗犯	350	56.5	387	61.1	-37	-9.6
	知能犯	22	3.5	7	1.1	15	214.3
	風俗犯	12	1.9	15	2.4	-3	-20.0
	その他	134	21.6	124	19.6	10	8.1
	うち占離	49	7.9	60	9.5	-11	-18.3

## 3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	平成30年4月末		平成29年4月末		増 人 員	減 率 (%)
		構成比(%)		構成比(%)			
総 数		620	100	633	100	-13	-2.1
未就学							
小学生		50	8.1	60	9.5	-10	-16.7
中学生		215	34.7	230	36.3	-15	-6.5
高校生		185	29.8	194	30.6	-9	-4.6
その他学生		30	4.8	18	2.8	12	66.7
有 職		95	15.3	89	14.1	6	6.7
無 職		45	7.3	42	6.6	3	7.1

## 4 初発型非行の状況

区分	年別	平成30年4月末		平成29年4月末		増 人 員	減 率 (%)
		構成比(%)		構成比(%)			
総 数		321	100	371	100	-50	-13.5
万引き		171	53.3	171	46.1		
オートバイ盗		32	10.0	48	12.9	-16	-33.3
自転車盗		69	21.5	92	24.8	-23	-25.0
占有離脱物横領		49	15.3	60	16.2	-11	-18.3
刑法犯少年に占める率(%)		51.8	—	58.6	—	-6.8	ポイント

### ※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の14.9パーセント(前年同期比-1.4ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の56.5パーセントを占め、次いで粗暴犯の16.0パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(3,320人)と深夜はいかい(1,383人)が全体の87.0パーセントを占めている。